

5 エコ活動



アカチャンホンポは、チャレンジ25キャンペーン (<http://www.challenge25.go.jp/>) に参加しています。



チャリティーワークショップで参加者が作ったキャンドル

■エコ割引の実施

アカチャンホンポでは2009年6月から、CO₂削減の取り組みのひとつとして、500円以上お買い上げいただいた方を対象とし、レジ袋はいりませんとお申し出いただいたら2円値引きする「エコ割引」を実施しています。レジにはPOPとレジ袋不要カードを設置しています。

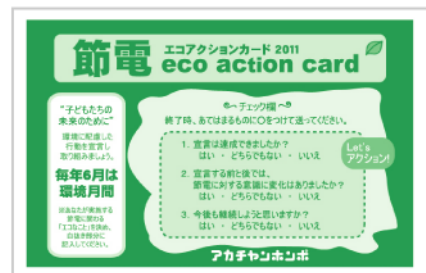
■「節電」をテーマとした、チャリティーワークショップの実施

2011年、全国的な電力不足のため、節電に対する意識が高まりました。そこで、東日本大震災の妊産婦募金のためのチャリティーワークショップのテーマを「節電」とし、お子様と一緒に楽しみながらエコについて考えるきっかけとなるイベントを企画しました。たくさんの方に参加いただき

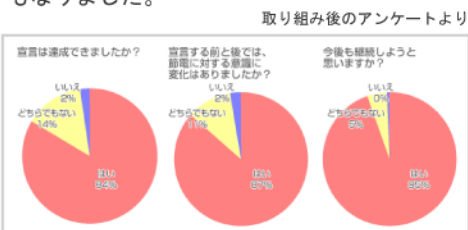
約25万円の募金を集めることができました。いただいた参加費はすべて、ジョイセフを通して被災地の妊産婦のための活動に役立てられています。

■エコアクションカード2011

従業員の取り組みとして、6月の1か月間「エコアクションカード2011」の取り組みを実施しました。今年のテーマは「節電」とし、ひとりひとりが自分のできる節電に関する取り組みを考え実施しました。これは、節電に関する意識を高める機会にもなりました。



上：従業員によるエコチャレンジ2011の宣言
下：エコチャレンジ2011の宣言カード



店舗での節電の取り組み

3月の東日本大震災以降、赤ちゃん本舗では大阪にある本社をはじめ、東京電力、東北電力管内の店舗を中心に、照明や空調の節電を実施しました。

東京・東北電力管内の店舗では、3月から9月の累計で昨年同月を比較すると、31.1%の節電を行いました。

※うち、
東北電力管内の店舗は22.8%、
東京電力管内の店舗は32.7%

エコキャップ回収



従業員の取り組みとして、ペットボトルのキャップを集めてNPO法人エコキャップ推進協会に送付しています。800個でポリオワクチン1人分が購入されます。

2009年の取り組み開始から、2011年12月7日現在で122,400個、約153人分のワクチンになりました。

チャリティーワークショップ



上：風鈴づくりの様子
下：うちわづくりの様子

被災地の妊産婦募金のため、約50店舗でチャリティーワークショップを開催しました。テーマは「節電」とし、動物のろうそくづくり、真っ白な風鈴に絵を描く風鈴づくり、木のうちわに絵を描くうちわづくりの3つのイベントを実施しました。参加費は200円で、いただいた参加費はすべて、ジョイセフを通して被災地の妊産婦のための活動に役立てられています。たくさんの親子が、ワークショップを楽しみ、節電について考える機会となりました。

===集まった募金===

ろうそくづくり・・・69,000円
風鈴づくり・・・130,300円
うちわづくり・・・59,000円

合計・・・258,300円

いただいた参加費はすべて、ジョイセフを通して被災地の妊産婦のための活動に役立てられています。